

地域活性化伝道師、木村俊昭氏の講演を聞きました

3月12日袋井民主商工会集団申告会



集団申告会で市政報告

袋井民主商工会では毎年3.13全国一斉重税反対統一行動の一環として、袋井でも集団申告会を実施しています。今年は80人余の会員が出席しました。会長挨拶などの後、私は短時間で市政報告（袋井市の22年度予算の概略）を致しました。今回の集会は婦人部のバザーもあって賑やかで楽しい集会となりました。私も確定申告も無事終わることが出来てまずは一安心です。

3月11日三川夢の里土地利用研究会



農林水産省企画官の木村俊昭氏を招きお話を聞きました。今回木村氏を招いたのは、三川の地域資源や活動の評価や助言をいただくためです。

木村氏からは、「まずは人にわかりやすく伝えること、そのためのキャッチフレーズづくりに力

を注ぐこと」「プラス思考、モチベーションを高めようこと、ほめよう、記録を残すなどの場の設定」「地域の活性化は自分の地域だけよければいいというのではなく、地域の全体の連携の仕組みづくり」を、「そのための人材づくり、子どもに地域に愛着と誇りをいかに持ってもらおうかだ。」と熱く語ってくれました。全ての取り組みは中心になる人がいかに熱くなるかから始まる。これは先進地誕生の鉄則ではないでしょうか。木村氏は短い時間で、各地の経験の紹介はありませんでしたがそのエッセンスだけは語ってくれました。

3月7日映画「1/4の奇跡」上映会

主催は社会福祉法人「なごみかぜ」で、理事長をしている大場氏は、映画で紹介されている養護学校の先生山元加津子氏の話聞いて感動し、養護の職を目指すきっかけともなったとのこと。確かに、山元先生の障害のある子どもたちをありのまま受け入れる、そしてその子どもたちの素晴らしさを感じ取れる感受性の豊かさ、心の広さというものに感心しました。子どもたちとの交流の中に、人間の生命の不思議さ、地球丸ごとその誕生に意味があると大きな視点で考える、出会いの一つ一つに感謝する前向きな姿勢に芯の強さを感じました。意義ある映画を見ることが出来ました。詳しい内容は是非映画をみるなり、本を読むなりしてみてください。必ず心に何か届くものがあるはずですよ。

高橋よしひろの議会活動通信

2010年3月18日号

袋井市大谷245TEL・FAX(48)6100

E-mail:wbs35910@mail.wbs.ne.jp

<http://www.yoshihiro-takahashi.net>

ブログ「美博の東奔西走」更新中！